

平成 25 年 10 月 24 日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社

エラー検出速度が大幅に向上した C/C++言語対応テストツールおよび ALM ツールの新バージョンをリリース ～「Parasoft C++test™9.5」「Parasoft Concerto™4.9」～

テクマトリックス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：由利孝)は、米国 Parasoft Corporation (本社：米国カリフォルニア州、最高経営責任者：Elizabeth Kolawa)が開発した、静的解析(コーディング規約検証/フロー解析)、単体テスト、実行時メモリエラー検出を実行する C/C++対応テストツール「Parasoft C++test™9.5(以降、C++test 9.5 と記す)」の販売を平成 25 年 10 月 24 日より開始します。

今回、リリースした最新バージョンの C++test 9.5 では、フロー解析機能を中心にさまざまな機能拡張が実現されています。フロー解析機能では、解析実行時のメモリ使用方法の改善により、処理速度と解析精度が向上しました。また、新たに MISRA C 2012 に対応した静的解析ルールの追加や、実行時メモリエラー検出機能の Desktop Edition への標準搭載など、高品質なソフトウェア開発を支援する機能が更に強化されました。

また、アプリケーションライフサイクル全般を通して、ソフトウェア開発の進捗と品質管理を支援するソフトウェア開発管理プラットフォームの最新バージョン「Parasoft Concerto™4.9(以降、Concerto 4.9 と記す)」の販売は平成 25 年 11 月下旬を予定しております。

テクマトリックス株式会社は、Parasoft Corporation の国内総販売代理店として、OA 機器、車載機器、医療機器などの組み込みシステム開発や Windows/Linux アプリケーションなどのシステム開発といったソフトウェア開発に携わるお客様に対して、C++test ならびに Concerto の販売、マーケティング、ユーザーサポートなどの活動を展開してまいります。

【C++test 9.5】

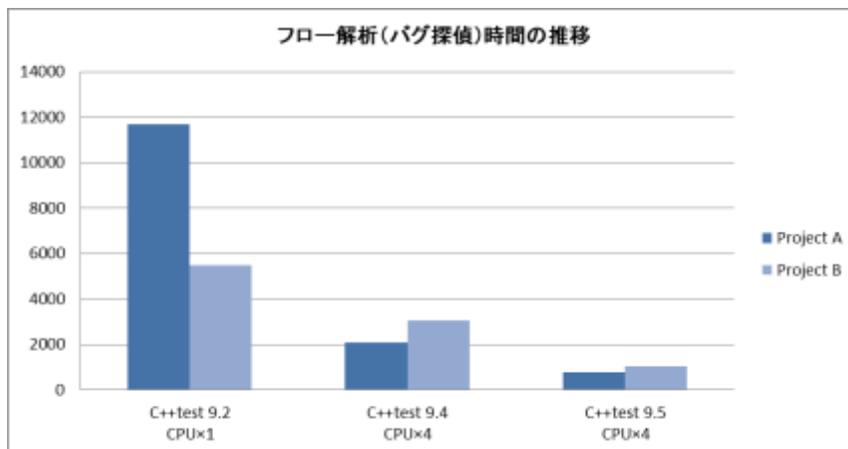
C++test は、静的解析(コーディング規約検証/フロー解析)、単体テスト、実行時メモリエラー検出を行うテストツールです。静的解析では、さまざまなカテゴリーのコーディング規約を使用し、ソースコードの問題点を指摘するコーディング規約検証や、プログラムの処理フローを解析し、プログラムに重大な障害を引き起こす問題点を検出するフロー解析機能が提供されています。また、単体テストでは、テストに必要なテストケース、スタブ、テストドライバーのテストコードを生成し、カバレッジ情報を計測しながら単体テストを実行できます。さらに、実行時メモリエラー検出では、テスト実行時にメモリ領域を監視し、実行時エラーを自動検出、詳細なエラー情報をレポートします。これらの検証機能を利用することで、ソースコードの品質向上と、テストにかかる工数の大幅な削減を実現できます。

ここに記載された各ハードウェア及びソフトウェアは、それぞれのメーカーの商品名もしくは商標です。

《C++test 9.5 の主な機能拡張》

◆ フロー解析（バグ探偵）機能の処理速度と解析精度の向上

C++test 9.5 のフロー解析（バグ探偵）機能は、プログラムの処理フローに依存する問題を、アプリケーションを実行することなく静的に検出します。C++test 9.5 では解析機能のパフォーマンスが大幅に改善され、シングルコアで実施していた C++test 9.2 と比べて 1/5~1/15 の時間で解析可能となりました。また、複数コアに対応した前バージョン C++test 9.4 から、さらに 30%~40%のパフォーマンス向上を実現し、約 1/3 の時間で解析を実施できます。またバグ検出における解析精度もさらに向上しました。



※フロー解析（バグ探偵）は Server Edition にのみ含まれる機能です。

◆ MISRA C 2012 に対応した静的解析ルールの追加

C++test 9.5 は、組み込みソフトウェアに有効な MISRA C の最新版 MISRA C 2012 に対応したコーディングルールを搭載しました。

◆ Desktop Edition に実行時メモリエラー検出機能を標準搭載

C++test 9.5 では、Desktop Edition に実行時メモリエラー検出機能が標準搭載され、静的解析では検出が困難なメモリ破壊・メモリーク・ポインターエラーなどの問題を単体テスト実行時、またはアプリケーション実行時に自動的に検出します。

◆ サポート環境の拡大

Windows 8 が正式にサポート環境に加わり、開発環境では Visual Studio 2012 にも正式対応しました。また、C++の最新言語仕様である C++11 に一部対応を開始しました。

【Concerto 4.9】

Concerto は、アプリケーションライフサイクルをトータルにサポートする管理ツールです。開発タスクをもれなく管理し、ポリシーやスケジュールに従ってタスクが実行され、テストされているかを監視します。また、さまざまなシステムに分散されている情報を統合し、プロジェクト全体の進捗や品質を可視化します。

ここに記載された各ハードウェア及びソフトウェアは、それぞれのメーカーの商品名もしくは商標です。

《Concerto の活用》

◆ ISO26262、IEC61508、IEC62304、FDA などの規格・規制が求める要求事項の達成支援 (トレーサビリティの確保、電子署名機能)

機能安全規格や規制では、成果物のトレーサビリティの確保が重要になります。**Concerto** は規格・規制が求める要求事項を具体的なタスクとして定義することができます。すべての成果物やテスト結果は、元となる要求やタスクに関連付けられるため、トレーサビリティの確保を実現し、要求事項として定義されている機能が確実にテストされることを保証します。また、ワークフロー機能や電子署名機能によって、品質や規格・規制が求める要求事項を確実に満たすことが可能です。

◆ テスト駆動開発 (TDD) をはじめとしたアジャイル開発にも対応

アジャイル開発では、仕様の変更とともにコードの修正が頻繁に発生し、それに伴いテストも行わなければいけません。マネージャーやプロジェクトリーダーは **Concerto** を利用することで、仕様の変更をタスクとして定義し、担当者にアサインすることができます。アサインされた担当者によって実装されたコードの修正は、自動的に **Concerto** に収集、反映され、テストの実行状況と併せてレポートで確認することができます。これにより、開発者ごとのタスクやプロジェクト全体の進捗状況などが、健全に進行しているかどうか把握できます。

◆ さまざまな開発ツールと連携し、情報を一元管理 定量的品質管理の実現を支援

Concerto は、**C++test** をはじめとしたテストツール、構成管理ツールやバグトラッキングシステムといった、ソフトウェア開発を支援するさまざまなツールと連携することが可能なため、既存の開発環境を活かしつつ情報の一元管理が可能です。それぞれのツールが保持する情報は、**Concerto** 内で関連付けられ、タスクの進捗状況やテストエラー件数など、様々なレポートとして生成されます。マネージャーは、**Concerto** にアクセスするだけで、これらのレポートを分析し、プロジェクトのボトルネックや改善個所の特定を迅速に行うことができます。

製品特長・対応環境につきましては web ページをご確認ください。

C++test 9.5 : <http://www.techmatrix.co.jp/quality/ctest/>

Concerto 4.9 : <http://www.techmatrix.co.jp/quality/concerto/>

製品の出荷について

C++test 9.5 は、平成 25 年 10 月 24 日から販売および製品出荷を開始します。

年間保守サービスにご加入いただいているユーザーの皆さまには、C++test において、「C++test 9.5 へのバージョンアップサービス」を無償でご提供します。

Concerto 4.9 は、平成 25 年 11 月下旬から販売および製品出荷を開始予定です。

■ テクマトリックス株式会社(東証一部：3762)について

テクマトリックス株式会社は、IT 分野において、最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューション

ここに記載された各ハードウェア及びソフトウェアは、それぞれのメーカーの商品名もしくは商標です。

ョンプロバイダーです。ソフトウェア品質管理、ネットワーク、インターネット、セキュリティ、データベースなどの分野の製品を海外より輸入し、日本国内に提供するためのローカライゼーション、コンサルティング、技術サポート、教育などさまざまな付加価値を付けてご提供します。この中で、ソフトウェア品質保証サービス提供には17年の実績を持っています。一方、これらの技術を駆使し、金融分野、通信分野、エレクトロニック・コマース分野において、お客様のニーズに適合したソリューションの提供、インテグレーション、システムの受託開発などのサービス提供、さらに、コールセンターシステム、医用画像システムなどの自社製品の開発も行っています。

詳細は Web サイト：<http://www.techmatrix.co.jp/> をご参照ください。

■Parasoft Corporation について

Parasoft は、25 年以上にわたり、ソフトウェアのバグがアプリケーションに混入する原因と仕組みを研究し、数々のソリューションを提供してきました。Parasoft のソリューションは、ソフトウェア開発ライフサイクルにおける継続可能なプロセスとして、品質改善活動を支援し、頑強なソースコードの実装、無駄がなく機能性の高いシステムの構築、安定したビジネスプロセスの実現を可能とします。数々の賞を受賞した Parasoft 製品は、長年の研究成果と経験から得られたノウハウを自動化し、エンタープライズシステムから組込みソフトウェアまで、どのようなタイプのソフトウェア開発においても、生産性向上と品質改善を実現します。Parasoft のコンサルティングサービスは、ツールでは解決できない問題の解決や開発プロセスの改善など、Parasoft の 25 年以上の経験を直接お客様に提供し、お客様の改善活動を支援します。

詳細は Web サイト：<http://www.parasoft.com/> をご参照ください。

【この発表に関するお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社

システムエンジニアリング事業部 ソフトウェアエンジニアリング営業部

TEL 03-5792-8606 FAX 03-5792-8706

E-MAIL: parasoft-info@techmatrix.co.jp

URL: <http://www.techmatrix.co.jp/quality/ctest/>

URL: <http://www.techmatrix.co.jp/quality/concerto/>